

第1回中国交歓大会・・・その2

(7号：2010年9月27日)

記念すべき第1回中国交歓大会の参加チームが出そろいました。ここに、全参加チームを記してみます。

島根県 城北、乃木、古志原、内中原

鳥取県 鳥取東、鳥取西、鳥取東、鳥取西

岡山県 加茂、山手

広島県 原南、南観音男子、南観音女子、東浄

山口県 小月男子、新南陽、小野、神田、豊浦、富田女子、久米、大和、松崎、長府、江浦、小月女子

男子 11 チーム 女子 15 チーム 計 26 チームの参加でした。

成績は下記のとおりです。

男子Aブロック 1位 原南(広島) 2位 新南陽(山口) 3位 城北(島根)

男子Bブロック 1位 鳥取西(鳥取) 2位 南観音(広島) 3位 乃木(島根)

女子Aブロック 1位 大和(山口) 2位 古志原(島根) 3位 久米(山口)

女子Bブロック 1位 東浄(広島) 2位 松崎(山口) 3位 鳥取東(鳥取)

女子Cブロック 1位 富田(山口) 2位 内中原(島根) 3位 南観音(広島)

初めての中国交歓大会に遠くの県からたくさんのチームに参加をいただきました。今考えても頭が下がる思いです。大会要項作成から各県への案内状送付までがとてもあわただしく、時間的なゆとりがありませんでした。各県においてもチーム選出に困ったところもあったことでしょう。私たち事務局でも、参加チームの連絡がなかなか来なくてやきもきして待っていたのを思い出します。

上記のチーム名を見ますと、今なお元気に活動を続けているチームが多々あります。また、指導者も30年以上に渡って活躍をしておられる方もいます。昨年 of 中国大会に行った折、県外のそんな指導者にも再会しました。もちろん第1回中国交歓大会の話題で盛り上がったのは言うまでもありません。

さて、当時の思い出話をいくつか書いてみたいと思います。

ホテルでの交歓会も盛り上がりました。ステージ付きの大宴会場ということは前回述べましたが、参加者は円形テーブルに座っての結婚式並みの豪華さでした。各チーム、事前に歌や踊りの出し物をお願いしていましたので、どれもとても楽しいものでした。

試合会場のひとつは今考えても申し訳ない気持ちです。何と観客席の支柱がコートの中にまであったのです。誰も文句も言わず、怪我もなかったのは何よりでした。

全試合が終わり、後片付けが終わり、やれやれという頃、ある子どもが試合球でドリブルを始めました。見ると、ボールがまっすぐ上にあがっていません。何と楕円球。すぐメーカーに連絡をとりました。「自分達もこんなことは初めて」ということで、検査用に会社に持って帰られました。

現在の中国交歓大会と比べると隔世の感がありますね。初めての怖さ知らずで突き進んで行きましたが、これもミニバスを愛するたくさんの方々のご支援・ご協力のおかげでした。この場を借りて再度感謝を申し上げ、中国交歓大会のことはこれで終わりとします。